

ソーラーLEDセンサーライト(EEX-LEDSR13)取扱説明書

この度は、ソーラーLEDセンサーライト「EEX-LEDSR13」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。下記の要領でご使用ください。

1.使用上の注意

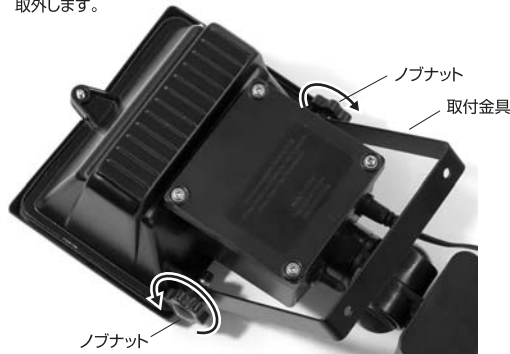
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 本製品の分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品を水中や高温となる場所、ホコリや油煙などの多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

2.セット内容

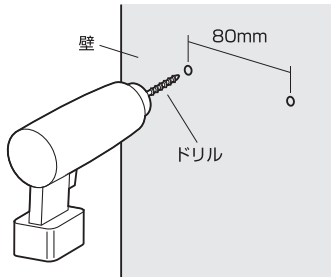
センサーライト本体、ソーラーパネル、アンカー×6個、ビス×6本、取扱説明書

3.取付け方法

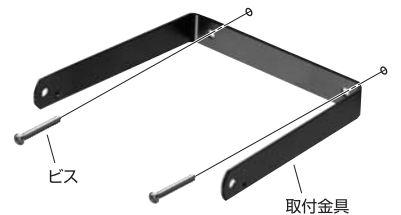
①センサーライト本体左右のノブナットを緩めて取外し、取付金具を取外します。



②センサーライト本体を取付ける場所にドリルを使い、壁に下穴をあけます。壁に芯材がある場合……直径2.8mm、深さ約15mmの下穴をあけます。コンクリートの壁の場合……直径6.5mm、深さ約35mmの下穴をあけます。



③取付金具を壁に固定します。
※コンクリートの壁の場合はプラスチックハンマーなどで下穴にアンカーを叩き込んでから固定します。



④取付金具にセンサーライト本体を取付けます。



※反対側のノブナットも同様に締付けて固定します。

⑤センサーライト本体と同様にソーラーパネルのベース部の穴位置に合うように、壁に下穴をあけて付属のビスで固定します。
※センサーライト本体とケーブルで接続できる距離に固定してください。
※固定した後、ソーラーパネルを太陽光が当たる向きに調節してください。



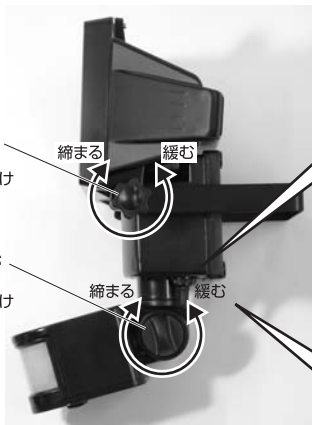
※ビスが取付けやすいようにソーラーパネルの角度を変えながら作業してください。

⑥センサーライト本体にソーラーパネルのケーブルを接続します。



4.使用方法

左右のノブナットを緩めると角度調節ができます。角度調節後はしっかりと締付けて固定してください。



ツマミを緩めると角度調節ができます。角度調節後はしっかりと締付けて固定してください。

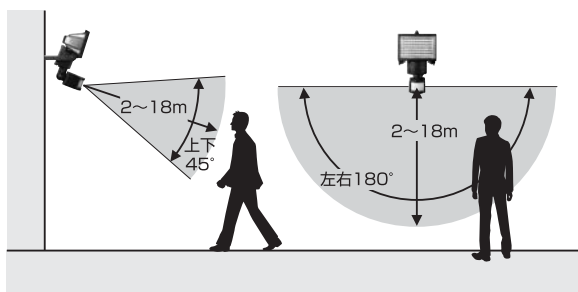
モードスイッチ

ON …… 常時点灯します。
OFF …… 消灯します。
AUTO …… センサーが検知すると点灯します。

設定ツマミ

SENS …… センサーが検知する距離を約2~18mの範囲で調節できます。時計回りに回すと、遠くのものも検知できるようになります。
TIME …… センサーが検知した際の点灯時間を約10~20秒の範囲で調節できます。時計回りに回すと、点灯時間が長くなります。
LUX …… センサーが検知する明るさを調節できます。時計回りに回すと、明るい場所でもセンサーが検知できるようになります。反時計回りに回すと、暗い場所では検知しなくなります。

5.センサーの検知範囲



6.仕様

本体サイズ	W140×D85×H280mm
重量	約980g
照度	最大750ルーメン ※満充電時
防水・防塵性能	IP44
LED寿命	約35,000時間
センサー感知角度	水平角度/約180° 垂直角度/約45°
センサー感知距離	約2~18m ※設定ツマミで調整可能 ※25℃の場所で使用した場合
内蔵電池	Ni-MH 500mAh ×5本
動作温度/湿度	-10~50℃ / 5~75%
点灯モード	ON(常時点灯モード)・OFF(消灯)・AUTO(自動点灯・消灯モード) ※スイッチで切り替え

自動点灯モード	点灯時間約10~20秒間(一回) ※設定ツマミで調節可能
ソーラーパネルサイズ	W200×D192×H50mm
ソーラー充電時間	最短24時間
常時点灯モード	約1~1.5時間

山陽トランスポート有限会社

店舗名: イーサプライ <https://www.esupply.co.jp>
岡山県倉敷市児島神田町1861 TEL: 086-473-9152
BH/BB/TTDaSs